

丑田山～草戸山

山行日：2012年1月8日（日曜日）天候：晴れ

参加者：リーダーYamaya3、にし、さい、た、くろ、さん、あい、いけ（2）、おぬ、いそ 11名
コース：横浜線橋本駅北口 9:34—大戸青少年センター入口 10:08…若宮八幡社 10:17…雨乞の場（丑田山） 10:26…権現平 10:42…草戸山 11:36～12:07…城山湖經由峰の薬師 13:27～42…普門寺…飯縄権現 14:21～26…若葉台 14:32～35—横浜線橋本駅南口

2012年最初の山歩き、11名参加でにぎやかに歩きました。標高300m前後の里山歩き、山は高さだけではないと実感。神社、薬師さま、権現さまへお参りしました。自然界にないもので私たちの生活が脅かされないようにと、また、いつまでも元気にこの自然豊かな山を歩けますように願いました。しが10年ほど前まで住んでいた居住地ゆえ、思い出巡りの感じがしないでもない一日でした。



東京とは思えないような町田市大戸から歩き出す。境川の源流があり、これがはるばる江の島へ流れます。

400年前創建の若宮八幡社に参拝後、裏手の尾根に乗り北へ向かう。



拓殖大学敷地に沿って植林帯を歩く、このあと南高尾山稜へ、もうすぐ高尾山が見える。もうひと頑張りです…



このような優しい道が続く



草戸山（364m）

東京都と神奈川県の間、草戸山は町田市の最高峰といわれている。十数年前は草や木に覆われ展望はなかった。いまや都市近郊のお手軽ハイキングコースとなっている。



丑田山（雨乞い場）→



姿三四郎の決闘の場として有名、記念碑の裏に刻まれた名は、かの憲政の神といわれた尾崎号堂。この津久井が誕生の地である。

飯縄権現から望む津久井湖と丹沢連山、中央が最高峰の蛭ヶ岳、右に続く尾根は主脈の焼山です。

4時間ほどの山歩き心地よい疲れを感じた一日でした。

